

令和3年(2021年)度

人文社会科学研究群国際公共政策学位プログラム(博士後期課程)

## 2月期一般入学試験の選抜方法の変更について

人文社会科学研究群国際公共政策学位プログラム(博士後期課程)2月期入学試験においては、選抜方法をオンライン入試に変更します。募集要項の「6. 選抜方法等」における「学力検査日程・試験科目等」の国際公共政策学位プログラム(後期)の項目を以下の通り訂正します。

なお、公開中のWeb募集要項については訂正したものを掲載します。

日程	2月1日(月)		2月2日(火)
科目(配点)	外国語(100点)	専門科目(100点)	口述試験(200点)
時間	10:00~11:30	13:00~14:30	<b>9:00~16:00 受験生に 個別に通知</b>
試験内容	原則として英語または日本語。 <b>manabaを用いた オンライン記述試験 形式で実施する。</b> (注)1	国際関係論(国際法含む)、社会開発論、人類学、政治学、社会学、地域研究から専門および研究計画に関連の深い1問を選択して解答する。 <b>manabaを用いた オンライン記述試験形式 で実施する。</b> (注)2	専門および研究計画に関して試問する。 <b>試験は個別面接 形式で実施する。 試験はZoomを 用いた個別オン ライン面接形式 で実施する。</b>
選択方式	【出願時選択】	【出願時選択】	

- 英語の解答言語は英語または日本語です。  
日本語の解答言語は日本語です。  
外国語は母語(第1言語)でない言語とします。また、辞書の持ち込みは不可。受験者の研究希望分野と深くかかわる言語と認められる場合は、中国語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語のいずれかで受験することが可能です。これらの言語で受験を希望する場合は、日本語(1200字以内)または英語(400語以内)で希望研究領域・研究計画と受験希望言語との関係をまとめ、必ず12月4日(金)までに提示してください(必着)。事前の申し出なしに、これらの言語を選択した場合、出願は認められません。詳細は学位プログラム事務室([ipp-office@dppe.tsukuba.ac.jp](mailto:ipp-office@dppe.tsukuba.ac.jp))にお問い合わせ下さい。
- 国際関係論(国際法含む)、社会開発論、人類学、政治学は英語および日本語で出題され、解答言語は英語または日本語です。  
社会学は出題・解答言語ともに日本語です。  
地域研究は「経済学」、「政治・経済」、「地理・歴史」、「社会・文化」の4問を出題します。出願時に1問を選択して下さい。「経済学」は出題・解答言語ともに英語です。「政治・経済」、「地理・歴史」、「社会・文化」は英語および日本語で出題され、解答言語は英語または日本語です。